

第2学年 学級活動（人権）学習指導案

- 1 主題 たいせつなところとからだ
- 2 主題設定の理由（省略）
- 3 ねらい
生命の尊さ、自分の心や体の大切さについて理解させ、自分や相手を大切にしようとする態度を育てる。
- 4 指導計画
 - (1) これまでの学習
 - ・道徳科「おとうとのたんじょう」（光文書院） 1時間
 - ・学級活動「水泳学習前の約束」 1時間
 - ・道徳科「自分の体を大切にしよう」（ベネッセ） 1時間
 - (2) 現在の学習
 - ・学級活動「自分だけの大切なところ」（文部科学省） 1時間（本時）
 - (3) これからの学習
 - ・学級活動「お楽しみ会」 1時間
- 5 本時の学習
 - (1) 目標 自分だけの大切なところや、大切なところを守るための適切な行動について理解し、自分や相手を大切にしようとする意欲を高める。
 - (2) 普遍的な学習のテーマ 命の大切さ、個人の尊重
個別人権課題名 子ども
 - (3) 展開

学習活動	指導上の留意点
1 これまでの学習を振り返り、なぜ自分の体を大切にしなければならないのかを考え、本時の学習課題をつかむ。 プライベートゾーンについて考えよう。	○ 資料を用いて、これまでの学習を振り返る。
2 プライベートゾーンを見られたり触られたりしたときの気持ちを考える。	○ プライベートゾーンを見られたり触られたりしたときの気持ちを考え、相手も同じような気持ちになっていることを理解させる。
3 互いのプライベートゾーンを守るために、日常生活の中で気を付けることを考える。	○ トイレや着替えなど、具体的な生活場面を想起させる。 ○ プライベートゾーンを守るために気を付けることについて考えさせる。 評価【発表】①
4 プライベートゾーンを見られたり触られたりしたときに、どうすればよいかを考える。	○ 自分にできる対処法と助けを求めることの大切さを理解させる。 評価【発表】①
5 本時の学習を振り返り、自分や相手を大切にするために自分にできることを話し合い、学習のまとめをする。	○ 相手が嫌がることは絶対にしてはいけないということを理解させ、自分や相手を大切にしていこうとする意欲を高める。 評価【発表・ワークシート】②

- (4) 評価
 - ・プライベートゾーンの大切さを知り、守るための方法や対処法を理解できたか。
【知識的側面】①
 - ・相手がいやだと思うことはせず、自分や相手を大切にしていこうとする意欲が高まったか。
【価値的・態度的側面】②